

聖路加国際病院 2021 年度第 2 回医療安全監査委員会 監査結果概要

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Zoom で会議を行った。院内出席者は研修室 A に集合した。

委員：

- 相馬 孝博（千葉大学医学部附属病院 医療安全担当副院長 医療安全管理部部長）
- 渡邊 俊太郎（翼法律事務所 弁護士）
- 小林 信秋（認定 NPO 法人 難病のこども支援全国ネットワーク）
- 七里 守（榊原記念病院 循環器内科 主任部長）
- 滝沢 牧子（群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 助教）

1、監査事項

報告資料に基づき 7 つの議題の報告と、配布資料により 2 つの会議の議事録が共有された。

◆ 報告資料

- ・ 前回委員会での助言・提言に対する当院の対応
- ・ 2021 年 11 月 17 日 医療法 25 条第 3 項立入検査結果
- ・ 2021 年 12 月 20～24 日 JCI 認定更新審査結果
- ・ 医療事故の公表に関する方針の検討
- ・ 高難度新規医療技術の導入および未承認新規医薬品使用に関する審査状況等
- ・ 中心静脈カテーテル(CVC)挿入における認定制度の全体像
- ・ 定量的経時的にモニタリングしている項目のデータ

◆ 配布資料

- ・ セーフティマネジメント委員会(法令上の「医療に係る安全のための委員会」に該当)議事録 2021 年 10 月～2021 年 12 月分
- ・ 重大インシデントの関係者ミーティング議事録、報告書

2、評価と助言・提言

- ・ 未承認新規医薬品使用の審査について
未承認新規医薬品使用の審査は適切に行われている。審議にあたり、薬剤および疾患ごと、あるいは使用実績によってリスクを層別化することを検討するとよい。
- ・ 定量的経時的にモニタリングしている項目について
適切なモニタリングであり、特に鎮静に関するデータ収集は評価できる。パニック値の報告状況もモニタリングに追加することを検討するとよい。
- ・ セーフティマネジメント委員会議事録について
医療安全管理室がインシデント全件をヒアリングすることは労務が大きく難しい。現場の管理者やリスクマネージャーの協力のもと、体系的な分析をする場合に医療安全管理室が介入し対応するという方法も検討するとよい。
- ・ 重大インシデントの関係者ミーティング議事録、報告書について
RCA 実施時は、院内で手順を標準化することを念頭におき参加者を選出するとよい。
院内のいずれの手術室でも中央手術室と同じように機能するためのトレーニングをしたほうがよい。

以上